

## 平成 28 年度事業計画

### 1 概要

我が国の経済は、景気の回復基調が続いているとされておりますが、個人消費の停滞、輸出に好材料が見られない中、県内は北陸新幹線効果もあり企業収益、雇用、所得の改善が続き、設備投資の増加、消費が喚起され、経済の好循環が期待されております。

このような中、昨年県内で発生した労働災害は(平成 28 年 2 月末速報で)、休業 4 日以上の死傷者数が 1,010 人と、前年と比べ 45 人(−4.3%)、特に製造業、建設業、商業・サービス業に減少がみられ、死亡者数も 4 人(−28.6%)の減少となりました。

本年度も法改正の施行が予定され、昨年からの施行分も含め周知・啓発・説明会等を行い、引き続き各種講習、教育、セミナー等を通じ、労働災害防止対策、メンタルヘルス対策、リスクアセスメント及び労働安全衛生マネジメントシステムなどのより一層の普及促進を図ってまいります。

景気回復に伴い新規起業事業場の増加も見込まれることから、新規起業事業場就業環境整備事業の活用を促進してまいります。

### 2 実施予定の主要事業

#### (1) 技能講習

登録教習機関として、労働安全衛生法に基づく作業主任者及び就業制限業務に係る技能講習を計画的に実施します。

#### (2) 特別教育

労働安全衛生法で規定する特別教育のうち、アーク溶接業務、研削と石の取替え等の業務に係る特別教育及び足場の組立・解体・変更作業の特別教育等を実施します。

#### (3) その他の教育セミナー

労働条件の確保・改善及び労働災害の防止、健康の保持・増進を図ることを目的として、労務管理セミナー、安全管理者選任時研修、職長教育、衛生管理者免許試験受験準備講習などを実施します。

#### (4) 石川県産業安全衛生大会の開催

労働安全衛生意識の高揚と労働安全衛生活動の定着を目指して、県内の労働災害防止団体等との共催で石川県産業安全衛生大会を開催します。

#### (5) 広報活動

県内の労働災害防止団体と共同で、広報誌「労基のひろばいしかわ」を年 4 回以上発行し、労働関係法令の改正内容や労働行政の動向、その他労働安全衛生や一般労働条件などに関する情報を提供します。

また、ホームページでも迅速かつ積極的に情報提供を行っていきます。

#### (6) 免許出張特別試験

(公財)安全衛生技術試験協会中部安全衛生技術センターが石川県において実施する、労働安全衛生法に基づく免許出張特別試験において、運営協力団体としての業務を行います。

#### (7) 中央労働災害防止協会及び(公社)全国労働基準関係団体連合会への協力

中央労働災害防止協会とともに「危険予知訓練トレーナー研修会」「演習で学ぶ化学物質リスクアセスメント研修会」「基礎から学ぶ労働安全衛生法セミナー」及び「事業場内メンタルヘルス推進担当者養成研修会」を開催します。

また、(公社)全国労働基準関係団体連合会が厚生労働省から受託決定した「新規起業事業場就業環境整備事業」を、石川県支部に積極的に協力して実施します。